

星槎国際高等学校の入学式に行ってきました。

平成28年4月15日に福岡市中央区の都久志会館で行われた平成28年度星槎国際高等学校入学式に、代表の志賀と一緒に参加してきました。当日は本会の会員の息子さんを含む入学生約70名の晴れやかな表情が印象的でした。入学生の代表の生徒さんの言葉の中にも「ここまでの道は決して平たんではありませんでしたが、これから高校生生活をしっかり頑張っていきます。」との夢を膨らませている様子がストレートに伝わってきました。

佐藤 尚正校長先生は祝辞において「この学校で多くの経験と出会いを通して大きく成長してください。星槎の3つの約束「人を排除しない」「人を認める」「仲間をつくる」を大切にいろいろな学習プログラムを進めていってください。」と話されました。このようにすべての子どもに学習の居場所を保証し、多様な子どもたちを育てていくことのできるのは通信制・単位制の高校のいいところだと思います。このような教育に取り組む学校の姿勢や先生たちのご努力に感謝します。

話は少し違いますが、当日控室でNPO法人 発達障がい者支援センター「ゆあしっぷ」の桑原由美子理事長とお話をする機会がありました。本会の会員の方もかかわっておられる団体で、長年発達障がいについて支援活動をされています。「保護者の会」としての活動が中心になるなど、本会の活動とも重なる部分も多くたくさんの貴重な示唆をいただきました。

最後に新入生の皆様の今後のご活躍を祈るとともに、後に続く多くの後輩の子どもたちのよき成長モデルとしてもよろしくお祈りします。

木 村

